

「防火設備定期検査業務基準」2025 年改訂 WEB 講習開催のご案内

R7.7.1 施行

主催 一般財団法人日本建築防災協会

平成 28 年 6 月に施行された改正建築基準法により、同法第 12 条に基づく新たな制度として、防火設備定期検査報告制度が創設され、本協会では、登録防火設備検査員講習を実施し、検査員を養成してきました。これに伴い、防火設備定期検査の必携図書として、「防火設備定期検査業務基準」を発行しています。このたび、令和 7 年 7 月に改正施行される検査項目の内容を取り入れた業務基準書（2025 年改訂版）をテキストとし、WEB 講習を実施することといたしましたので、防火設備の検査実務に携わる防火設備検査員および 1 級・2 級建築士、定期点検・定期報告担当行政職員等の皆様には是非受講されますようご案内いたします。なお、本講習は防火設備検査員の資格を取得するものではありません。

■本講習は建築士継続能力開発（CPD）制度認定講座（予定）です。

【主な改正内容】

- ・目視から「目視等（例：ファイバースコープ、赤外線装置等の使用）」による検査へ（令和 6 年 6 月運用開始、令和 7 年 7 月施行）
- ・防火設備（常閉防火扉）の作動等に関する検査項目の追加（令和 7 年 7 月施行）
（特定建築物調査からの移行）

1. 講習・申込概要

WEB 受講：インターネットを利用し、受講期間中に各自のコンピューター等で受講していただきます。

受講期間： 令和 7 年 5 月 21 日（水）～7 月 18 日（金）

申込期間： 令和 7 年 5 月 7 日（水）～6 月 30 日（月）

2. プログラム（予定）

科 目	講 師
①建築基準法の改正と防火設備定期検査項目について（30 分）	国土交通省担当官
②防火設備定期検査業務基準（2025 年改訂版）（120 分）	防火設備定期検査業務基準編集委員会委員
【参考動画】防火設備定期検査の実務（30 分）	防火設備検査員講習講師

※【留意事項】・参考動画につきましては、昨年度実技講習で使用した講義動画となり、実務の流れを知っていただく事が目的となります。

但し、この動画は、令和 7 年度 7 月の告示内容を反映していません。

・申込時に CPD 番号を申請された方は、科目①②の修了確認をもって CPD 申請をさせていただきます。

3. 受講対象者 どなたでも受講していただけます。

4. 受講料（テキスト代含む） 12,000 円（税込）

5. テキスト

テキスト「防火設備定期検査業務基準（2025 年改訂版）」

参考資料「防火設備検査員講習 実技講習テキスト」非売品

6. WEB 講習の受講に必要な環境（※申込前に必ずご確認ください※）

①通信環境： YouTube などの動画を標準画質で快適に視聴できること

②視聴環境： 通信環境等の具体的スペック等を確認できる場合は、下記を参考にしてください。

・回線速度 下り：512kbps 以上、上り：256kbps 以上

・CPU： Celeron1GHz 以上、CoreDuo1.66GHz 以上、これらと同等以上の CPU

※OS・ブラウザ：下記 OS に対応するブラウザをお使いください。

OS	ブラウザ
Windows 10、11	Microsoft Edge、Firefox、Google Chrome（それぞれ最新版）
mac OS High Sierra10.13 以降	Safari（最新版）
iOS 14.0、iPadOS 14.0 以降	Safari（最新版）
Android 8.0 以降	Google Chrome（最新版）

7. 申込方法および受講までの流れ

「6」の視聴環境の確認を行った上で、本協会ホームページ
(www.kenchiku-bosai.or.jp/workshop/bk2025/) からお申込みください。

① 申込手続き開始（上記サイトから以下のボタンを順にクリック）

『受講申込』 ⇒ 『申込書にインターネットで入力する方はこちらへ』 ⇒ 『防火設備定期検査業務
基準WEB講習』

※初回の申込みの場合は、ID、パスワードは未入力で、「個人情報保護規定に同意し、講習を申し込む」を押
してください。）

※今後、本協会の他の「講習」を申込される場合も基本情報の登録時に発行されるIDとパスワードでログイ
ンすれば②を省略できます。

② 基本情報の登録

氏名、生年月日等の基本情報を正確に入力してください。

※CPD単位付与希望の方

- ・建築士の方は、「建築士番号欄」に、建築士登録番号を記入してください。
- ・その他の方（JIA、建築設備士関係団体、APECエンジニア・アーキテクト、建築・設備施工管理CPDま
たは建築技術教育普及センターのいずれかのCPD制度に参加されている方）は、「CPD番号欄」に登録
番号を記入してください。

③ 支払方法の選択

A.コンビニ決済（以下のコンビニが使用できます。）

- ・ローソン ・ファミリーマート ・ミニストップ ・スリーエフ
- ・デイリーヤマザキ ・セブンイレブン

※コンビニの名称が表示されるので、使用するコンビニを選択してください。

B.ペイジー決済（全国の金融機関のインターネットバンキングやATMで使用できます。）

※使用する金融機関がペイジーに対応できるか以下のサイトにてお確かめください。

【確認サイト】 www.pay-easy.jp/where/

④ 申込内容の確認

表示された申込み内容を確認の上、記載内容に虚偽がない旨、確認欄にチェックを入れ、上記内容で申込
みを押してください。

⑤ 受講料の支払い（コンビニまたはペイジー決済の場合） ⇒ 選択した方法にて支払い

③で選択した支払方法にてお支払いください。

※支払手続き案内について「system@p01.mul-pay.com」のアドレスよりメールが届きます。

※メールの受領後、なるべく早くお振込ください。入金が確認されませんと、講習申込は完了となりません。

※迷惑メール対策等を行っている場合には、「system@p01.mul-pay.com」、「kadmin@kenbokyo.jp」、「fu_ji@kenchiku-bosai.or.jp」からのメール受信が可能な設定に変更してください。

⑦ 講義動画の視聴

⇒ご入金が確認出来た方へは、お申し込んだE-mailアドレスに受講開始日までに受講サイトのURL・ログインIDその他必要事項が記載されたメールを送信いたしますので、その指示に従ってログインを行い、必ず上記受講期間中に講習動画を視聴してください。メールは「fu_ji@kenchiku-bosai.or.jp」より送付されます。迷惑メール対策等をされている場合、受信が可能な設定に変更してください。(※万一上記の期間内にメールが届かなかった場合は、下記の問合せ先までお知らせいただくようお願いいたします。)

※1：途中で視聴を停止した場合は、次回アクセス時には、前回停止した箇所からの視聴となります。

※2：同じ科目を繰り返し視聴していただくことができます。また、巻き戻しての視聴もできます。

※3：受講（配信）期間の延長はございませんので、受講期間内に余裕を持ってログインし、ご受講されるようお勧めいたします。

ご登録いただいた個人情報は、本講習実施及び本協会に関する情報提供のために使用し、個人情報保護法に基づき、適正に管理します。申込受付等の一部の業務を外部に委託する場合がありますが、委託先にも本協会同様、適正に管理します。

8. 後援（予定）：

協力：国土交通省、一般社団法人日本シャッター・ドア協会

後援：一般社団法人日本建築士事務所協会連合会、公益社団法人日本建築士会連合会、
日本建築行政会議、公益社団法人ロングライフビル推進協会、建築物防災推進協議会

お問合せ先 一般財団法人日本建築防災協会 防火業務基準講習係（TEL：03-5512-6451）